

UCC GROUP PROFILE

[会社案内]

UCC Holdings Pte.Ltd.



2024年2月改訂



より良い世界のために、 コーヒーの力を解き放つ。

コーヒーは、大きな可能性、力をもったユニークな存在だと思います。

人や文化や地域コミュニティ、様々な対象やシーンに対して、何か行動を起こしたいというときには活力を、疲れてほっと一息つきたいというときにはやすらぎをもたらしてくれます。コーヒーには人々のあらゆる可能性を広げる力がある、そのように私たちは考えています。

加えて、ひと粒のコーヒー豆は、生産地から多くの過程を経て一杯のコーヒーになります。栽培、収穫、乾燥、焙煎、ブレンド、粉碎、抽出。その一つ一つのステップにおいて、関わる人々や未来の世代にとってポジティブな変化をもたらすことができます。

UCCグループは、1933年の創業以来、「いつでも、どこでも、一人でも多くの人においしいコーヒーを届けたい」という創業精神を受け継ぎ、コーヒーに真摯に向き合ってきました。

生産国での栽培から、原料調達、研究開発、焙煎加工、販売、品質保証、そして、文化、教育に至るまで、コーヒーに関する全ての事業を自社で手掛けております。日本初の真空包装レギュラーコーヒー、世界初の缶コーヒー、世界で唯一のコーヒー専門博物館、コーヒー専門教育機関コーヒーアカデミーなど、常にコーヒーの新たな可能性を追求し、今までにない新しいコーヒーの価値を創造してきました。

コーヒーに関わる全てのバリューチェーンをグローバルに展開し、その事業の一つひとつで、最高のコーヒーのおいしさ、楽しさにこだわり続ける企業グループは世界でもUCCグループだけです。

「より良い世界のために、コーヒーの力を解き放つ。」これからも、より良い世界のために、コーヒーを通じた価値創造に挑戦し続けます。

UCC Holdings Pte.Ltd. 上島 豪太
Group CEO

UCCグループは、2021年10月、新たな経営方針として「私たちの存在意義(パーパス)」「私たちの価値観(バリュー)」を制定し、2024年1月にコーポレートメッセージを「Every coffee, every moment」へとグローバルで統一しました。

■私たちの存在意義(パーパス)

より良い世界のために、コーヒーの力を解き放つ。

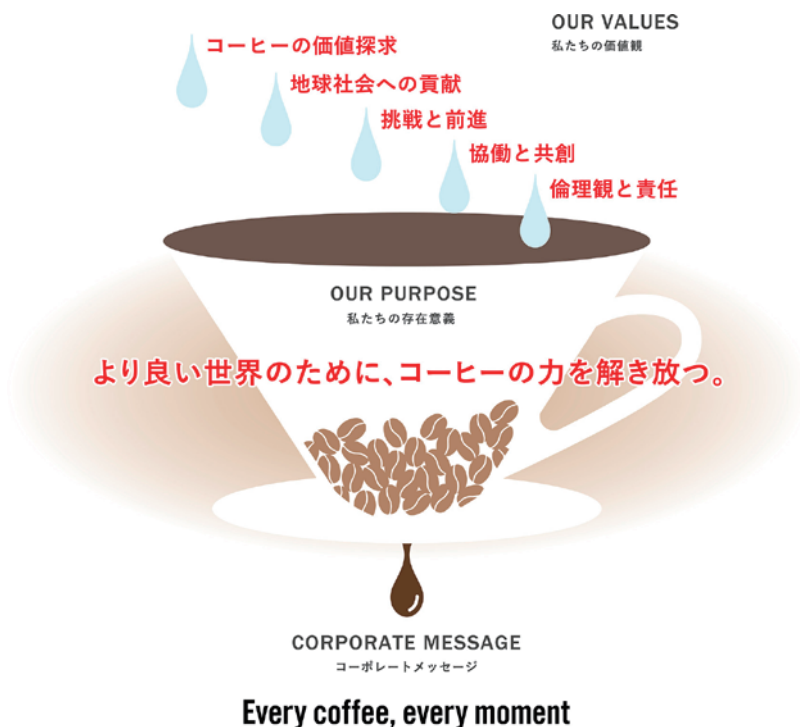
■私たちの価値観(バリュー)

1. コーヒーの価値探求
2. 地球社会への貢献
3. 挑戦と前進
4. 協働と共創
5. 倫理観と責任

■コーポレートメッセージ

Every coffee, every moment

コーポレートメッセージ「Every coffee, every moment」には、コーヒーがもたらす最高の瞬間のために、コーヒーの全てを追い求める、という私たちUCCグループからのメッセージが込められています。



UCCグループの
パーパスをイメージした
動画を制作しました。
ぜひご覧ください。



サステナビリティ

UCCグループは、2022年4月、「UCCサステナビリティ指針」を制定しました。「コーヒーの力で、世界にポジティブな変化を」をサステナビリティビジョンとして掲げ、その実現に向けて、「自然を豊かにする手助けを」と「人々を豊かにする手助けを」の二大領域において、グローバル統一の目標を定めました。

「自然を豊かにする手助けを」の項目では、2040年までにカーボンニュートラルの実現と、ネイチャーポジティブアプローチの実践を目標としました。また、「人々を豊かにする手助けを」の項目では、2030年までに自社ブランド製品を100%サステナブルなコーヒー調達にすること、健康・教育分野で社会に大きなインパクトを残すことを目標として定めました。これらの目標の実現に向け、すべてのステークホルダーの皆さまと共に、さまざまな取り組みを推進してまいります。

■サステナビリティビジョン

コーヒーの力で、世界にポジティブな変化を

■サステナビリティ・フレームワーク



詳細をUCC公式ウェブサイトに掲載しています。ぜひご覧ください。



UCCグループ

▶ グループ会社

87社 (2022年12月)

▶ 従業員数

5,166人 (2022年12月末)

▶ 売上高 (売上収益)

3,194億円

〈 2022年12月期
IFRS基準連結ベース 〉

UCC Holdings Pte.Ltd.

◦ 所在地

36 Robinson Road #16-04 City House Singapore 068877

◦ 事業内容

グループ統括、生豆等の調達 ほか

UCCジャパン株式会社

◦ 所在地

兵庫県神戸市中央区港島中町7丁目7番7

◦ 事業内容

日本国内の各子会社・関連会社の株式保有、統括、海外向け輸出 ほか

UCCグループ組織図



UCCグループの事業内容

生産国での栽培から、原料調達、研究開発、焙煎加工、販売、品質保証、そして、文化、教育に至るまで、コーヒーに関するバリューチェーンの全ての事業で、コーヒーのおいしさ、楽しさにこだわり続ける企業グループは世界でもUCCグループだけです。



国内事業

コーヒー関連事業

UCC上島珈琲を中核に、ホームコーポレーション、日本ヒルスコーヒーほか9社で展開しています。コーヒー専門メーカーとして永年蓄積してきた専門知識・技術・ノウハウのもと、家庭、外食店、オフィスなど、多様な生活シーンのさまざまなお客さまのニーズに対応するおいしいコーヒーづくりに取り組んでいます。レギュラーコーヒー、インスタントコーヒー、コーヒー飲料、一杯抽出システムなど、コーヒーに関するフルラインの品揃えで、多くの人々にそのおいしさ、楽しさをお届けしています。



主なレギュラーコーヒー製品



主なコーヒー飲料製品

業務用サービス事業

UCCコーヒープロフェッショナルを中核に、サッポロウエシマコーヒー、フーズフリッジほか6社で展開しています。全国約10万軒の外食店・ホテル・オフィスなどに、UCCをはじめ、グループ各社ブランドの業務用コーヒーや「ロイヤルシェフ」「ベルリーベ」を中心としたプライベートブランドの業務用食材をお届けしています。全国を網羅した地域密着の販売ネットワークを活かしたルートセールス、コールセンター、ECサイトなどの販売チャネルを通じて、コーヒー・OTALソリューションを提供し、お客さまと共に新たな価値を創り上げることを目指しています。



主な業務用レギュラーコーヒー製品



主な業務用製品ラインアップ

外食事業

1958年にコーヒーショップの第1号店をオープンして以来、日本人の嗜好に適した喫茶業態を次々と開発し、日本独自の喫茶文化を創造してきました。現在では、『上島珈琲店』、『カフェプラザ』、『カフェラ』など、国内外に多くの外食店舗を展開し、UCCグループならではの美味しいコーヒーと真心の込められたサービスを提供しています。



本格的なネルドリップコーヒーをセルフサービスで提供する『上島珈琲店』



一人一人のお客さまにサイフォンで抽出し、本格的なコーヒーをフルサービスで提供する『カフェプラザ』



エスプレッソを中心としたメニューを提供する格調高いミラノスタイルのイタリアンパール『カフェラ』

コーヒーマシン事業

ラッキーコーヒーマシンは、自社ブランドの「BONMAC / bonmac(ボンマック)」をはじめ、国内外から厳選したブランドのコーヒー関連機器を豊富に取り揃え、多種多様なコーヒーシーンのニーズにお応えしています。また、業界トップクラスのメンテナンスサービスを全国ネットで展開しているほか、業界唯一のリフレッシュマシン販売やコーヒーマシンのレンタルサービスに加えて、新たにコスト低減を可能にする独自のリースプランを導入し、お客様のあらゆる課題解決に努めています。



自社ブランドから海外ブランドまで自信を持って販売できる製品にこだわり、機能性・デザイン性・価格など、さまざまな面から選び抜いた機器をラインナップ。ますます多様化するニーズや店舗スタイルに合わせて、最適なマシンをご提案します。



コーヒーをおいしく、安定した品質でご提供いただくために、365日24時間受付でお客様をサポート。自社11拠点と、ビジネスパートナー約100拠点のメンテナンス体制で、設置から保守・修理まで、全国どこでも万全にフォローします。

地域・戦略事業

沖縄エリアについては、独自の地域特性を考慮し、地域に密着しながら、家庭用事業、業務用サービス事業、飲料自動販売機事業を一体で展開しています。

また、工業用レギュラーコーヒー事業と一杯抽出システム事業については、戦略事業と位置付け、事業強化に取り組んでいます。特に、近年、成長が著しい、一杯抽出システム事業については、家庭やオフィスで、レギュラーコーヒーや紅茶、緑茶など多様な嗜好飲料の本格的な味わいを一杯ずつ抽出できるUCCグループ独自の一杯抽出型システム「UCC DRIP POD」や、さまざまなカフェブランドが味わえ、一杯分ずつ完全密封することでおいしさを守る独自製法のカプセル「K-CUP®」を使う「KEURIG(キューリグ)」などを展開しています。



カップスが販売する「KEURIG(キューリグ)」



沖縄ユージーシーコーヒーの製品ラインアップ



ソロフレッシュコーヒーシステムの主な一杯抽出システム

海外事業

欧州事業

世界最大のコーヒー市場「欧州」でも人々のあらゆる生活シーンに美味しいコーヒーをお届けしています。イギリスの地域統括会社のもと、8カ国(イギリス、スペイン、オランダ、スイス、フランス、ドイツ、ポルトガル、アイルランド)に、13社の事業会社、11カ所の工場、多くの伝統的なブランド、お得意先を有し、家庭用ならびに業務用チャネルを対象としたコーヒー事業を展開しています。この両事業ともに高い業界シェアを誇り、北欧、東欧、ロシアにも製品を輸出しています。



欧州各国で展開する主な製品



オランダの主力工場「ボルスワード工場」

アジア事業

近年、成長が著しいアジアのコーヒー市場では、9つの国と地域(シンガポール、フィリピン、中国、香港、台湾、韓国、タイ、インドネシア、ベトナム)で、コーヒーショップ事業や、家庭用ならびに業務用チャネルを対象としたコーヒー事業を展開しています。



台湾のセルフサービス業態
「上島珈琲店」(忠孝敦化店)



世界のスペシャルティコーヒーを取り扱う
台湾のセミセルフサービス業態
「COFFEE LOVER'S PLANET」(SOGO
新竹 Big City 館)



タイのフラッグシップショップ
「UCC COFFEE ROASTERY」



台湾のレギュラーコーヒー製造工場
「UCC 台湾雲林工場」

オーストラリア・ニュージーランド事業

オーストラリア、ニュージーランド、シンガポールで、スペシャルティコーヒーブランドを含む複数ブランドを有し、家庭用ならびに業務用チャネルを対象としたコーヒー事業や、コーヒーショップ事業を展開しています。



オーストラリアの主力工場
「プレストン工場」



「Toby's Estate Coffee フラッグ
ショップカフェ チッペンデー
ル店」



ニュージーランドの主力工場
「オークランド工場」



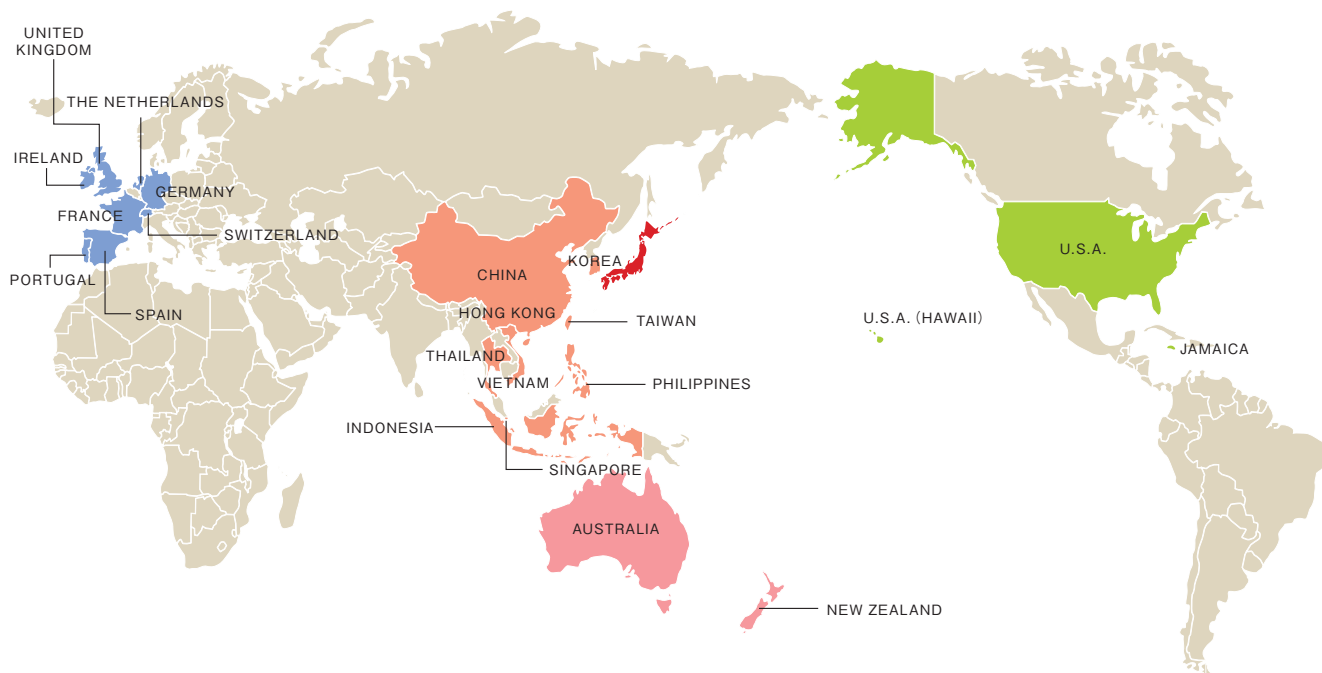
「ATOMIC COFFEE ROASTERS
キングスランド店」



「Caffe L'affaire ウェリントン店」

海外ネットワーク

UCCグループは、22の国と地域に事業拠点を置き、さまざまな事業をグローバルに展開しています。

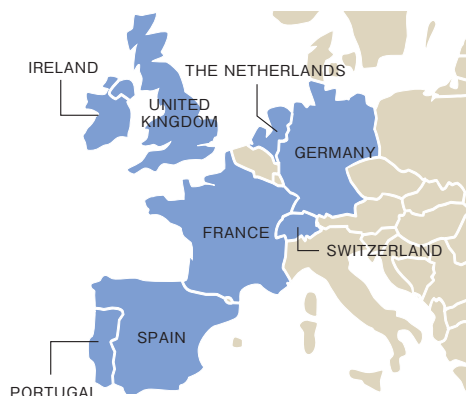


ヨーロッパ

地域統括会社

UCC EUROPE LIMITED (イギリス)

事業内容：欧州事業の統括



国・地域	会社名	事業内容
イギリス	UCC COFFEE UK LTD.	コーヒーの製造、販売
スペイン	UCC COFFEE SPAIN S.L.U.	コーヒーの製造、販売
	CAFES TEMPLO FOODSERVICE S.A. など	コーヒー製品の販売
オランダ	UCC COFFEE BENELUX B.V.	コーヒーの製造、販売
	Smit & Dorlas Koffiebranders BV	コーヒーの製造、販売
スイス	UCC COFFEE SWITZERLAND AG	コーヒーの製造、販売
	UCC COFFEE SERVICES SWITZERLAND AG	コーヒー生豆の買付
フランス	UCC COFFEE FRANCE SAS	コーヒーの製造、販売
ドイツ	UCC COFFEE GERMANY GmbH	コーヒー製品の販売
ポルトガル	UESHIMA COFFEE PORTUGAL,LDA	コーヒー製品の販売
アイルランド	UCC COFFEE IRELAND LTD.	コーヒー製品の販売



イギリス
UNITED KINGDOM



イギリス展開製品



スペイン
SPAIN



スペイン展開製品



オランダ
THE NETHERLANDS



オランダ展開製品



スイス
SWITZERLAND



スイス展開製品



ゾリココーヒー工場



フランス
FRANCE



フランス展開製品



ヴァロンス工場

アジア

地域統括会社

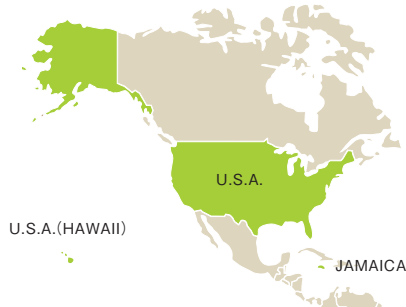
UCC ASIA PACIFIC PTE. LTD. (シンガポール)

事業内容：アジア事業の統括



国・地域	会社名	事業内容
シンガポール	UCC COFFEE SINGAPORE PTE. LTD.	UCC製品の販売、 コーヒーの製造、販売
	Kaffe 7 Pte. Ltd. など	コーヒーマシンの販売、 メンテナンス・レンタル、 コーヒー卸業
フィリピン	UCC UESHIMA COFFEE PHILIPPINES INC.	コーヒーの製造、販売
	Allegro Beverage Corporation	コーヒーマシンの販売、 メンテナンス・レンタル、 コーヒー卸業
中国	悠詩詩上島咖啡(上海)有限公司	UCC製品の販売
	悠詩詩咖啡(上海)有限公司	コーヒーの製造
香港	UCC COFFEE SHOP CO., (HONG KONG) LTD.	喫茶・飲食業
台湾	優仕咖啡股份有限公司	UCC製品の販売、 コーヒーの製造、販売
	優味企業股份有限公司	喫茶・飲食業
韓国	UCC COFFEE KOREA CO., LTD.	UCC製品の販売
タイ	UCC UESHIMA COFFEE (THAILAND) CO., LTD.	喫茶・飲食業、UCC製品 の販売、コーヒーの 製造
	UCC K2 Co., Ltd. など	
ベトナム	UCC UESHIMA COFFEE VIETNAM CO., LTD	コーヒー生豆の品質検査、 コーヒー及びコーヒー 関連卸業
インドネシア	PT. BAHANA GENTA VIKTORY	コーヒー製品の販売
	PT. UCC VICTO ORO PRIMA	コーヒーの製造

北アメリカ・南アメリカ



国・地域	会社名	事業内容
アメリカ	UCC UESHIMA COFFEE COMPANY (AMERICA) INC.	UCC製品、 コーヒー生豆の販売
	UESHIMA COFFEE (UCC HAWAII) CORP.	農園経営、レギュラー コーヒーの製造、販売
ジャマイカ	JAMAICA UCC BLUE MOUNTAIN COFFEE COMPANY LIMITED	農園経営

オーストラリア・ ニュージーランド



国・地域	会社名	事業内容
オーストラリア	UCC COFFEE AUSTRALIA LIMITED	コーヒーの製造、販売、 コーヒーマシンの販売、 メンテナンス・レンタル
	Toby's Estate Coffee Pty Limited	コーヒーの製造、販売、 コーヒーマシンの販売、 メンテナンス・レンタル、 喫茶・飲食業
	Toby's Estate Coffee (Asia) Pte. Ltd.	喫茶・飲食業
ニュージーランド	UCC COFFEE NEW ZEALAND LIMITED	コーヒーの製造、販売、 コーヒーマシンの販売、 メンテナンス・レンタル
	Caffe L'Affare Limited.	メンテナンス・レンタル、 喫茶・飲食業
	Atomic Coffee Roasters Ltd	

■ その他事業活動

直営農園

1981年、日本のコーヒー業界で初めてジャマイカのブルーマウンテンエリアで農園事業を手がけ、直営農園を開設しました。その後、1989年、ハワイにも直営農園を開設し、生産地で自らコーヒーを育て、栽培段階からコーヒーの品質をコントロールしています。



UCCブルーマウンテンコーヒー直営農園



UCCハワイコナコーヒー直営農園

品質保証

UCCグループは、『カップから農園まで』独自のバリューチェーンを通じて、品質のみならず、コーヒー産業の課題や持続可能性にも配慮した様々な取り組みや原料調達を行っており、それらを「UCCクオリティ」と定義しています。

生産国においては「品質コンテスト」や「森林保全」など、UCC独自のサステナビリティ活動を実施し調達面では「UCCグループサプライヤー行動規範」を制定し、持続可能な原料の調達を目指しています。また、日本に輸入し、製品化に至るまで、多段階の徹底した独自の品質保証・検査体制を確立しています。

文化活動

UCCグループは、人々のあらゆる生活シーンを楽しく彩るコーヒー文化の創出に取り組んでいます。

■ UCCコーヒー博物館

「一人でも多くの人にコーヒーの素晴らしさを伝えたい」という思いから、1987年、10月1日「コーヒーの日（現：国際コーヒーの日）」に世界初の“カップから農園まで”網羅したコーヒー専門の博物館を神戸に設立しました。

館内は、「起源」「栽培」「鑑定」「焙煎」「抽出」「文化」の6つの展示コーナーで構成され、コーヒーに関するあらゆる情報を展示や映像を通じて、わかりやすく紹介しています。

また、コーヒーのテイスティングと焙煎の体験コーナーを設け、五感を通じてコーヒーの楽しさを体感できます。



UCCコーヒー博物館



コーヒーの栽培をテーマにした展示室2

■ UCCコーヒーアカデミー

UCCグループが創業以来培ってきたコーヒーに関する専門知識や技術などを集約し、コーヒー全般を体系的かつ段階的に学べる教育機関として、2007年4月に神戸校を開校しました。一般消費者から飲食店の開業を目指す方、プロのコーヒー職人まで幅広い層を対象に、基礎から専門知識・技術まで多段階のカリキュラムを用意しています。

2015年4月には「グループショールーム」を併設した東京校も開校しました。この「ショールーム」では、あらゆる業種・業態のお得意先に、UCCグループのコーヒータータルソリューションを、五感を通じてご体験いただけます。お店の競争力を高めるコーヒーと、その焙煎・抽出・提供方法をご提案します。



セミナールーム (東京)



グループショールーム (東京)



UCCコーヒーアカデミーラボ (神戸)

■ 一般消費者向け工場見学



UCC六甲アイランド工場エントランス

家庭用レギュラーコーヒーの主力工場「UCC六甲アイランド工場」とコーヒー飲料の主力工場「UCC滋賀工場」では、消費者向けの工場見学を行っています。一般のお客さまと製造現場のコミュニケーションを通じて、コーヒーのおいしさ・楽しさをご体験いただき、コーヒーの魅力を伝えています。

役員

(2023年12月22日現在)

UCC Holdings Pte.Ltd.

Group CEO

上島 豪太

President of Japan Business

上島 昌佐郎

Senior Managing Director

上島 成介

Group CFO

安田 秀行

President of Business and Trading

佐藤 務

UCCジャパン株式会社

代表取締役会長

上島 達司

代表取締役社長

上島 昌佐郎

取締役

上島 豪太

取締役

上島 成介

取締役

安田 秀行 財務経理担当

社外取締役

尾崎 英外

社外取締役

西崎 泉

社外取締役

川原 浩

監査役

丸投 伸明

執行役員

川久保 則志

業務用事業担当 / UCCコーヒープrofessional (株) 代表取締役社長

畑 聖二

アドミニストレーション担当 / 日本パーソナルセンター (株) 代表取締役社長

高村 晃司

総務担当

里見 陵

サステナビリティ経営推進担当 / UCC上島珈琲 (株) 取締役副社長

柳原 優樹

ニュービジネス担当 / ソロフレッシュコーヒーシステム (株) 代表取締役社長

黒澤 俊夫

情報セキュリティ担当 / (株) ユーコート・インフォテック 代表取締役社長

佐藤 務

橋本 樹一郎

UCCコーヒープrofessional (株) 取締役副社長

朝田 文彦

UCC上島珈琲 (株) 代表取締役社長

太田 朝之

渉外・事業開発担当

橋本 真也

事業開発担当

根本 賢人

経営企画・法務担当

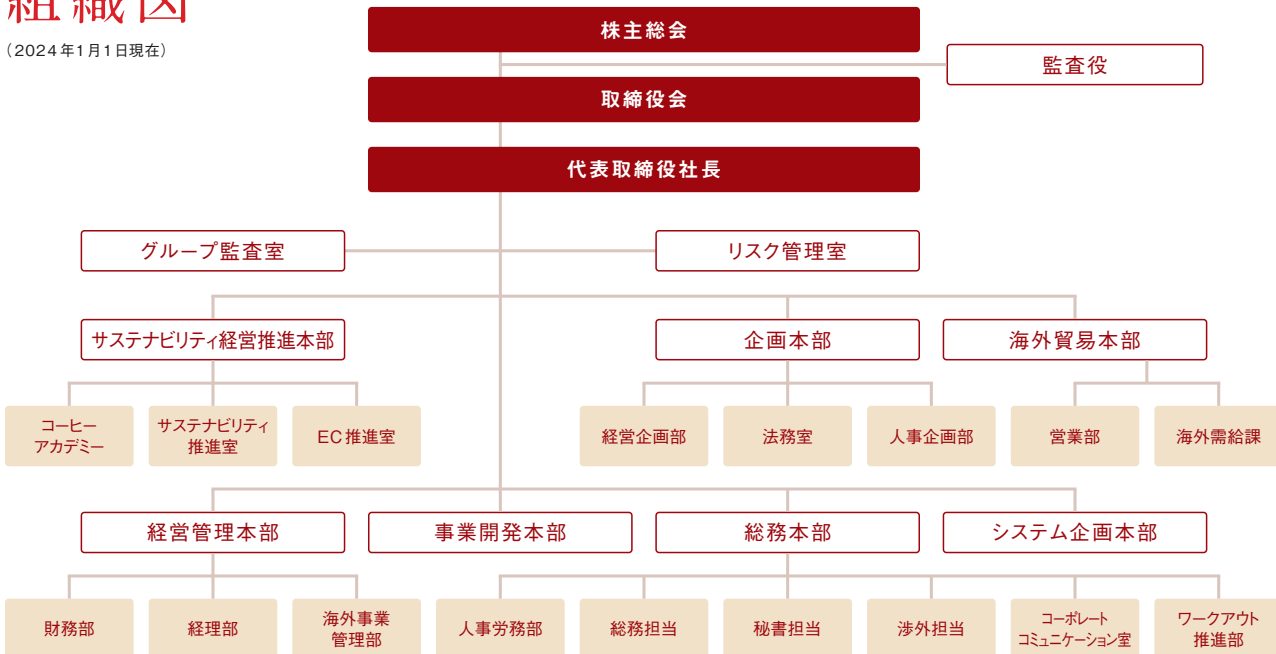
棚橋 信仁

マシン事業担当 / ラッキーコーヒーマシン (株) 代表取締役社長 / コーヒースタイルユーザー (株) 代表取締役社長

UCCジャパン株式会社

組織図

(2024年1月1日現在)



沿革

- 1933 • 上島忠雄商店を創業。
- 1951 • 「上島珈琲株式会社(現:UCCホールディングス(株))」を資本金100万円で設立。同時に東京支店を開設。
- 1958 • 『UCCコーヒーショップ』の第1号店、博多大丸前店を開店。
- 1964 • 「ラッキー珈琲機械(株)(現:ラッキーコーヒーマシン(株) 1974年に商号変更)」を設立。
- 1969 • 「缶コーヒー」を世界で初めて開発し、製造販売を開始。
- 1970 • 日本初のフルオートメーションの「UCC大阪総合工場(現:大阪工場)」が竣工。日本で初めて真空包装レギュラーコーヒーの製造を開始。
• 『UCCカフェメルカード』の第1号店、本社店を開店。レギュラーコーヒー挽き売り専門店の全国展開を開始。
- 1972 • 業界で初めて、家庭用レギュラーコーヒーのテレビコマercialを開始。
- 1973 • 「UCC兵庫工場」が竣工。
- 1975 • レギュラーコーヒーの主力工場、「UCC富士総合工場(現:富士工場)」が竣工。
- 1976 • 神戸に「UCC品質管理センター(現:品質検査室)」を設置。輸入生豆の検査・鑑定を実施し、原料生豆の品質管理体制を強化。
- 1977 • 家庭用レギュラーコーヒー製品「UCCゴールドスペシャル」を発売。
• 米国「Hills Bros. Coffee, inc.」と業務提携し、ヒルス製品の国内販売を開始。
- 1978 • 「(株)フーズサプライインターナショナル(現:ユーシーシーコーヒープロフェッショナル(株)2020年に社名変更)」を設立。業務用冷凍食品分野に進出。
- 1979 • 「日本ヒルスコーヒー(株)」を設立。
- 1980 • 上島達司が社長に就任。
- 1981 • ジャマイカにブルーマウンテンコーヒーの直営農園を開設。
- 1984 • ブラジルに現地法人を設立。
• シンガポールに現地事務所を開設。
• タイに合弁会社を設立し、コーヒーショップを展開。
- 1985 • 台湾に合弁会社を設立し、レギュラーコーヒーの製造を開始。
• 香港に合弁会社を設立し、コーヒーショップを展開。
- 1987 • 神戸ポートアイランドに世界唯一の「カップから農園まで」網羅したコーヒー専門の博物館「UCCコーヒー博物館」を開館。
• 台湾に合弁会社を設立し、コーヒーショップを展開。
• 缶コーヒー初のブラック・無糖製品を開発・販売開始。
- 1988 • 米国に現地法人を設立。
• 外食事業を担当する「ユーシーシーフードサービスシステムズ(株)」を設立。
- 1989 • 米国ハワイ州にハワイコナコーヒー直営農園を開設。
- 1990 • オランダのダウエ・エグベルツ社と提携し、濃縮リキッドコーヒー抽出システム「モコモット」(現:「カフィテス」)の国内販売を開始。
• 情報システムを担当する「ユーシーシー・コンピューターテクノロジー(株)(現:(株)ユーコット・インフォテクノ 2004年に商号変更)」を設立。
- 1992 • 神戸ポートアイランドに神戸本社が完成。
• 原料のレギュラーコーヒーから製品の缶コーヒーまでの一貫生産システムを持つ、「UCC兵庫総合工場飲料工場(現:兵庫飲料工場)」が竣工。
- 1994 • 缶コーヒー「UCC BLACK無糖」を発売。
- 1996 • 新技術「スーパーアロマ製法」を導入したレギュラーコーヒー工場、「UCC六甲アイランド工場」が完成。
- 1997 • 北海道に、業務用食品卸の「ユーシーシーフーズサプライ(株)」を設立。

沿革

- 1998 • 中国上海市に現地法人を設立。
- 1999 • 沖縄に「沖縄ユーシーシーコーヒー(株)」を設立。
- 2000 • 自動販売機事業を売却。
• 人材派遣を担当する「日本パーソネルセンター(株)」を設立。
- 2001 • レギュラーコーヒーの一杯抽出システム「キューリグコーヒーシステム」を展開する「キューリグ・エフィー(株)」を設立。
• 韓国に現地法人を設立。
- 2003 • UCC富士総合工場(現:富士工場)に「アロマフリージング製法」を導入。
• 飲料PETボトルの製造を行う、「沖縄ペットボトル(株)」を設立。
• 本格的なネルドリップコーヒーをセルフスタイルで提供する『上島珈琲店』を展開。
- 2006 • UCCの業務用卸部門の販売機能をユーシーシーフーズ(株)に統合。
- 2007 • 「UCCコーヒーアカデミー」を神戸に開校。
• 「カフェ・グレコ」の商標使用权・営業権を取得。
- 2008 • ジャマイカのブルーマウンテンコーヒー直営農園がカリブ海のコーヒー農園で初めて「レインフォレスト・アライアンス」認証取得。
• 北海道の業務用食品卸大手「サッポロウエシマコーヒー(株)」をグループ事業会社とし、「ユーシーシーフーズサプライ(株)」と合併。
- 2009 • 上島豪太が社長兼グループCEOに就任。
• 上島達司が会長兼グループ代表に就任。
• 「(株)ユニカフェ」がグループ事業会社となる。
- 2010 • 4月1日付で持株会社制に移行し、「UCCホールディングス株式会社」に商号変更。事業の全てを会社分割により設立する「UCC上島珈琲株式会社」に承継。
• 台湾に『上島珈琲店』海外1号店を開店。
- 2011 • UCC六甲アイランド工場で、消費者向け工場見学「UCC六甲アイランド工場見学～コーヒー体験ツアー～」を開始。
• ベトナムに現地事務所を開設。
- 2012 • イギリスに欧州地域統括会社「UCC EUROPE LIMITED」を設立し、欧州大手コーヒー会社「United Coffee」を買収。
• 飲料の主力工場、「UCC滋賀工場」が竣工。
- 2013 • 「ユナイテッドコーヒージャパン(株)」を設立。
• UCC滋賀工場で、消費者向け工場見学「UCC滋賀工場見学～ファクトリーツアー～」を開始。
• 創業80周年記念事業として、「UCCコーヒー博物館」と「UCCコーヒーアカデミー」をリニューアル。
• 「UCCトレーニングセンター」を神戸に開設。
• シンガポールにアジア地域統括会社「UCC ASIA PACIFIC PTE. LTD.」を設立。
- 2014 • フィリピンに合弁会社「UCC UESHIMA COFFEE PHILIPPINES INC.」を設立し、レギュラーコーヒーの製造・販売を開始。
- 2015 • UCCグループのコーヒートータルソリューションを提供する「UCCコーヒーアカデミー」を東京本部1階に開校。
- 2016 • シンガポールに合弁会社を設立。
• 「ソロ フレッシュコーヒーシステム(株)」を設立。
• 台湾に、世界のスペシャルティコーヒーを取り揃えるコンセプトショップ「COFFEE LOVER'S PLANET」を開店。
- 2017 • PET飲料の製造工場として、「UCC群馬工場」が本格稼働。
• インドネシアに合弁会社「PT. BAHANA GENTA VIKTORY」、 「PT. UCC VICTO ORO PRIMA」を設立し、レギュラーコーヒーの製造・販売を開始。
• 「FOODS FRIDGE(フーズフリッジ)(株)」を設立。
• シンガポールに現地法人を設立。
• シンガポールのコーヒーマシン販売・メンテナンス・レンタル会社「Kaffe 7 Pte. Ltd.」を買収。

沿革

2017 • 上島珈琲店の新コンセプトショップ『上島珈琲店 No.11』を開店。

2018 • 海外(欧州・アジア)事業統括会社「UCC International(株)」を設立。
 • ベトナムに現地法人を設立。
 • フィリピンに合弁会社を設立し、コーヒーマシンの販売などを開始。
 • 「UCCイノベーションセンター」を神戸に開設。
 • 5月「UCCミルクコーヒー」が缶コーヒーの最長寿ブランドとして世界記録®に認定。認定期間: 49年(1969年~2018年)認定年度: 2018年。
 • タイに合弁会社を設立し、コーヒー製造・販売・コーヒーマシン事業を展開。
 • 「(株)QBIT Robotics」へ出資および事業提携契約締結。
 • フィリピンに「UCC Coffee Academy Philippines」を開校。
 • レギュラーコーヒー製造工場、「UCC台湾雲林工場」が竣工。2019年1月より稼働開始。

2019 • コーヒー製造・販売大手「(株)アートコーヒー」が(株)ユニカフェの完全子会社となる。
 • メルカード事業をユーシーシーフードサービスシステムズからUCCに移管。
 • キュurig事業をUCCから(株)ユニカフェに移管・集約。
 • 「UCCミルクコーヒー」の茶・白・赤の3色の組み合わせが「色彩のみからなる商標」として特許庁より登録。

2020 • シンガポールに「UCC COFFEE TRADING PTE. LTD.」設立。
 • 「(株)カップス」を設立。
 • 7月、ユーシーシーフーズが「UCCコーヒープロフェッショナル」に社名変更。
 • 「UCC COFFEE ROASTERY」がタイ・バンコクの商業施設にオープン。
 • オフィスカフェ導入支援サービスを手掛ける「(株)Garden」と株式譲渡契約締結。
 • UCC コーヒーアカデミーが新講座「オンラインセミナー」をスタート。

2021 • アートコーヒーの山梨工場をUCCに事業移管。
 • 新経営方針制定、コーポレートメッセージを「ひと粒

と、世界に、愛を」に一新。
 • 「コーヒースタイルユーシーシー(株)」を設立。

2022 • オーストラリア、ニュージーランドに「UCC COFFEE AUSTRALIA LIMITED」「UCC COFFEE NEW ZEALAND LIMITED」を設立。
 • 山梨県笛吹市に「UCC山梨焙煎所」新設を決定。
 • 「UCCサステナビリティ指針」を制定。
 • 「2030年、サステナブルなコーヒー調達100%実現」に向け、世界的な環境団体やサプライヤーとの新たなパートナーシップを強化。
 • 「UCC山梨焙煎所」新設を延期。
 • 国際環境NGOコンサベーション・インターナショナルとパートナーシップ契約を締結。

2023 • ハワイコナコーヒー直営農園、世界的生産工程管理GLOBALG.A.P.認証を日本企業で初めて取得。
 • UCCサステナビリティ指針、新たに「コーヒーと健康」に関する目標を制定。
 • 水素焙煎に関する発明について、日本で初めて[※]特許出願。
※当社調べ(2023年5月12日現在 国内公開特許情報)
 • UCC富士工場に水素を熱源とする大型焙煎機導入を決定(25年4月運転開始予定)。
 • 日本初[※]の独自製法で生み出した飲まないコーヒー「YOINED(ヨインド)」発売。
※特許6849552号。コーヒー焙煎豆を粉碎し、その粉砕物と、別途コーヒー豆から抽出されたコーヒーオイル(食品中1%以上5%以下)、硬化油を混合・混練する。これを成型して固めることで、コーヒー微粉砕物がコーヒーオイルや硬化油でコーティングされ、コーヒーの香りがしっかりと閉じ込められ、口に含んだときにコーヒーの香りが溢れ出す食品を製造する技術。

2024 • シンガポールに新設した「UCC Holdings Pte. Ltd.」をグローバル本社とし、「UCCジャパン株式会社」を日本国内のグループ会社を統括する体制に移行(UCCホールディングス株式会社はUCC Capital株式会社に商号変更)。